

中学校部活動が変わります！

中学生が参加できるスポーツ・文化芸術活動を生涯学習の一環として持続可能な環境づくりを進めます。

R7. 12



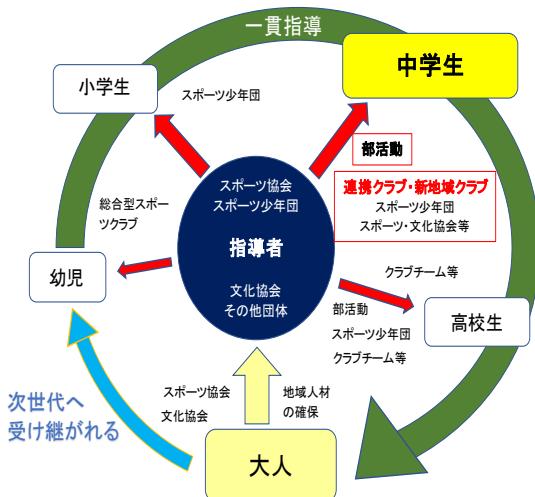
少子化の中でも、将来にわたり子供たちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下で、生徒の望ましい成長を保障できるようにする。
(改革実行期間:令和8年度～令和13年度)

- 少子化などが原因で入部者が減少し、廃部になる部活動が出てきている。
- 団体競技では、部員数の減少で、1校では大会に参加できない部活動が出てきている。
- 部活動顧問の約6割が経験が無く、専門的、持続的な運営が難しくなってきていている。
- 小学生アンケートでは、中学校部活動にはない活動に参加している児童も多く、中学生になっても、その活動を続けたいという意見も多い。(空手、クラシックバレーダンス等)
- 中学生アンケートでは、多くの生徒が、上手になりたい。部活動での異学年交流が楽しい。と答えている。

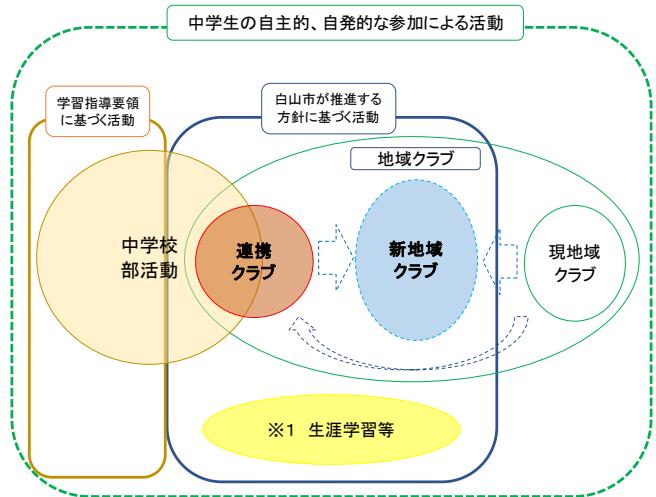
白山市
の現状

まずは、休日の部活動が地域の活動に展開することを目指します！

「持続可能な環境づくり」のイメージ



地域展開後の目指すイメージ



白山市と連携して地域展開に取り組む地域クラブ

連携クラブ

- ・中学校部活動と連携し、主に休日の活動を行う団体とする。
- ・中学校名で参加することにより、中体連の大会参加、及び中体連、中文連への助成の適用を受けることができる。
- ・低廉な会費で活動するものとする。

【現在の状況】

R7. 10. 1現在、21団体が中学校と連携した活動を実施している。
連携クラブを学校指導課又は各中学校で募集中

新地域クラブ

- ・市内に拠点を持ち、市内の中学生を受け入れる団体とする。
- ・スポーツ少年団、スポーツ協会、文化協会に加盟する団体及び地域で作る団体が中学生を受け入れる新たなクラブを想定する。
- ・低廉な会費で活動するものとする。

【現在の状況】

R7. 4. 1現在、スポーツ少年団19団体、文化団体6団体が登録し、中学校を通して生徒に紹介している。
この他にジオ・クラブを生涯学習活動として中学生に紹介している。各担当課で、拡大を推進している。

※1 白山市では、生涯学習活動や社会体育大会、文化祭など地域コミュニティ組織の活動に中学生が参加しやすい体制づくりにも取り組んでいます。